

中長期目標取組ハイライト



投融資先のGHG排出量削減

2050年ネットゼロにコミットしたうえで、2030年度中間目標を設定しました。

投融資先へのエンゲージメントを実施し、サステナブル・ファイナンスをはじめとしたソリューション提供により投融資先のGHG排出量削減を後押しします。

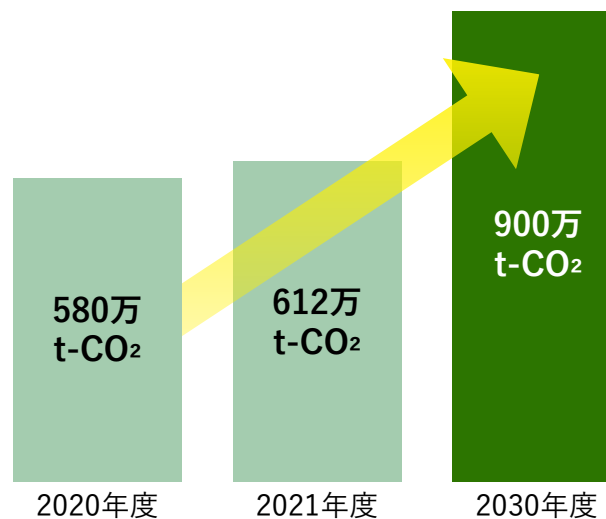
		2019年度	2020年度	2030年度目標
融資	電力 セクター	213 gCO ₂ e/kWh	217 gCO ₂ e/kWh	138-165 gCO ₂ e/kWh
	株式・ 社債	0.66 tCO ₂ e/百万円	0.55 tCO ₂ e/百万円 (2019年度比 ▲17%)	2019年度比 ▲49%

→ 投融資先のGHG排出量削減 中間目標の考え方 P61



会員と一体となった森林由来のCO₂吸収

CO₂吸収量の確保に向けて、森林組合系統と一体となって適切な森林整備等に取り組んでいます。

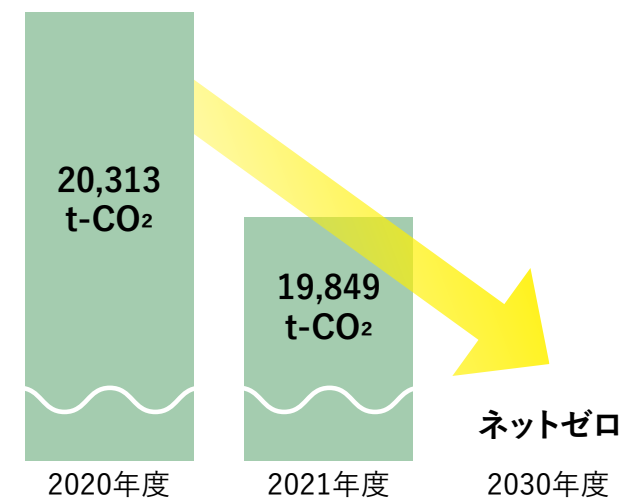


→ 森林の多面的機能の発揮に向けた取組み P72



農林中央金庫拠点のGHG排出量削減

省エネ推進や再生可能エネルギー導入等によりGHG排出量削減を進めています。

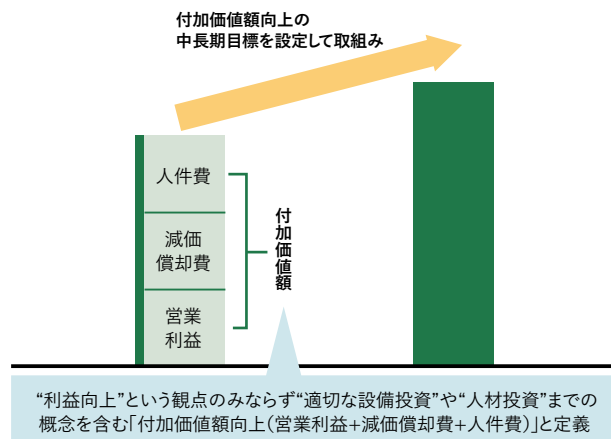




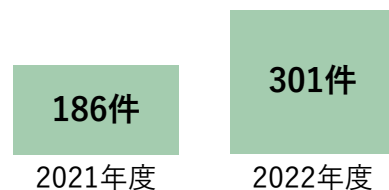
農林水産業者所得の増加

JAバンクで連携した担い手へのコンサルティング活動、出資・融資を通じた食農バリューチェーン構築支援を実践しています。

当金庫の出資・融資先へのコンサルティング等を通じ、
農林水産業者の所得向上に向け持続的に貢献



JAバンクによる担い手コンサルティング実施件数



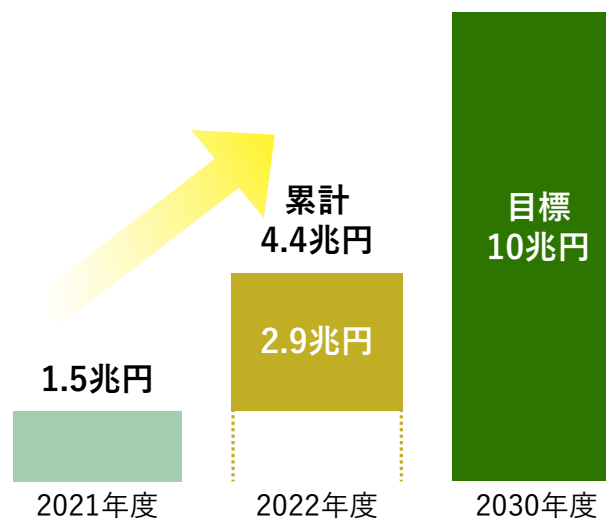
→ 持続可能な農林水産業と食農バリューチェーン P29



サステナブル・ファイナンス

2030年度までに新規実行額10兆円

環境・社会課題解決に貢献するサステナブル・ファイナンスを
実行しました。



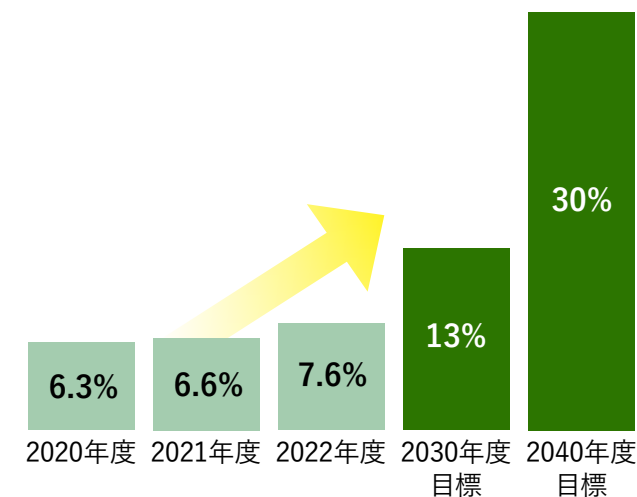
→ サステナブル・ファイナンス P20



女性管理者比率

(2030年度までに13%、2040年度までに30%)

組織のダイバーシティ&インクルージョン推進に向けて、女性
職員の活躍・成長を後押しするための取組みや役職員の意
識醸成に取り組んでいます。



→ ダイバーシティ&インクルージョン P84